

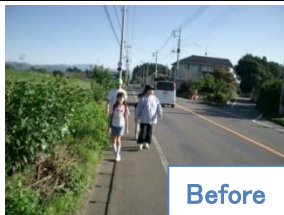
交通事故のない社会を目指して！

～安全で安心して暮らせる社会を～

交通事故の軽減

車道と歩行空間の分離を目的とした歩道整備や路面表示による自転車通行空間整備など、様々な手段により『交通事故のない安全で安心して暮らせる社会』を目指します。

歩道整備



Before

歩道が設置され、歩行者と車が分かれるため、歩行者の通行の安全が確保されます。



After

自転車通行空間整備
(自転車道)

自転車道

自転車通行空間整備
(自転車専用通行帯)自転車専用
通行帯自転車通行空間整備
(路面表示)矢羽根型
路面表示

事故注意喚起（看板）



注意喚起看板

事故注意喚起（路面表示）



路面表示

ドットライン
(交差点の明確化)

ドットライン

【効果】 交通人身事故発生件数の推移

さまざまな交通安全対策事業により、年間の交通人身事故発生件数が、平成19年から**約6割（12,554件）減少**しました。（H19：21,649件 → R7：9,095件）

